



企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役会長
三宮 悟治郎

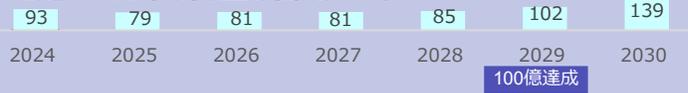
「品質経営」に徹し、モビリティを支えるグローバルパートナーを目指す

自動車産業はいま、「モビリティ」という新たな価値を創造する産業へと変革を遂げつつあります。モビリティの成長に最も欠かせない事は、「安全と安心」であると私たちは考えています。お客様に当社製品を通じて「安全と安心」を感じていただくこそが、成長する企業に求められる本質であり、当社はその実現のために「品質経営」に徹しています。モビリティの神経と称されるワイヤーハーネスは、今後ますます複雑化し、高い品質要求が求められていきます。私たちは、これまで培ってきた「安全と安心」を生み出すノウハウをさらに拡張し、成長するモビリティ市場への参画を一層加速させていきます。その投資の成果として、収益の向上を実現し、従業員への還元と地域社会への貢献へとつなげてまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

主力取引先の要望に応え、電装部品の生産力を拡大。当社のコア事業である電装コネクタの供給体制を強化し、CASEに関連する車両エレクトロニクス分野への展開を図ります。その結果、**2029年度に売上100億円達成を見込み、更なる向上を目指します。**



課題

- ① 電装コネクタ事業を拡大する上での、生産拠点の増設および体制構築
- ② 車両エレクトロニクス事業対応の体制構築
- ③ 電装コネクタ事業の更なる収益率向上のための、省力化などによる生産性の向上

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ① 滑川工場にて、電装コネクタ事業拡大の為、現有老朽化倉庫跡地に、3段階に分けて生産工場を増設
- ② 人手が必要な高付加価値業務以外を自動化とITにて徹底管理し、生産性を向上させる
- ③ 射出成形の不良品抑制ノウハウを活用し、安定した生産を実現

実施体制

滑川工場にて、FIP (Fineplas Innovative Project) としてプロジェクト化して推進。プロジェクトオーナーは、滑川工場担当役員が担い、マネジメントとの連携を常にはかる。

- ① 当事業拡大計画を常に顧客と共有し、方向性を合わせる
- ② 実績ある設備の選定、手法の構築を行い、従来工場では出来なかった革新的生産工程を構築する



写真上：本社工場

写真左下：(主力製品) 自動車用ワイヤーハーネス

写真右下：(主力製品)プラスチック複合部品

- 本社所在地：富山県滑川市
- 事業概要：自動車電装部品の受託製造販売他関連事業
- 常時使用する従業員：180名(2025年3月時点)
- 現在の売上高：91億円(2024年3月期)
- 法人番号：4230001007769
- Web：https://fineplas.jp